



大竹砕石株式会社 SDGs宣言

当社は、「生活の基盤を支える縁の下の力持ちであり続ける」という経営スローガンのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年8月4日
大竹砕石株式会社
代表取締役 迫広 進矢

重点項目(ターゲット2030)

高品質な砕石の安定供給

長年の実績と信頼の技術により、安全かつ高品質な砕石を供給いたします。まちのインフラを支える砕石業者として健全な企業経営を遂行し、みなさまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

砕石に関する多様な製品の提供、安全基準・設計基準・事故防止マニュアルの作成、セキュリティソフトの導入、取引基準の確立

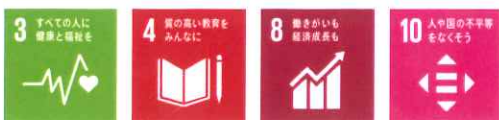


人材育成への取り組み

技術継承体制の構築や社員のキャリア形成支援など、人材育成への取り組みを強化してまいります。一人ひとりに沿った柔軟な働き方を実現し、やりがいを持って働ける職場環境を構築してまいります。

【主な取り組み】

ベテランと若手をペアとする技術伝承体制構築、キャリア形成を目的とした自己啓発支援、リモートワークの導入、受動喫煙防止対策



事業活動と地球環境の調和

造成作業で発生する廃土に注目し、建設材として安全に再利用できるよう加工を施すリサイクル事業を強化しております。事業における環境への影響を正しく理解し、環境に配慮した事業活動を継続してまいります。

【主な取り組み】

建設発生土のリサイクル事業展開、最新機器導入による工期短縮・省エネ促進、集塵機導入による大気汚染防止、節水器の導入



地域に根差した企業

地元企業との優先的な取引や地元人材の雇用を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。地域に根差した地場企業として、みなさまとの繋がりを大切に、豊かな地域社会の実現に尽力してまいります。

【主な取り組み】

地元人材の雇用、地域企業との優先取引、地域行事・ボランティア活動への参加、地域団体への寄付



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。